

軽井沢で 出会った 人々 vol.13

広川小夜子
(軽井沢新聞前編集長)

難民を助ける会会長
相馬雪香 さん



1990年の夏、相馬雪香さんに初めてお会いした。雪香さんは「憲政の神様」と言われた政治家・尾崎弐堂（行雄）とテオドラ夫人の娘として生まれ、幼少の頃から夏は軽井沢で過ごして来た。この日は旧軽井沢の別荘に伺い、軽井沢の思い出や父・弐堂から学んだことなどを語っていた。

いた。
「第一次大戦の後にヨーロッパを見て回った父は、戦争をしてはダメだということを強く感じて帰って来ました」。大正13年、当時の日本は軍国主義の道を走っていたが、弐堂は軍縮を主張した。「世の中の動きと反対のことを言ったので、刺客とか壮士とかいう人達が家に踏み込んできて、それはもう大変でした」。まだ子供だった雪香さんは学校で教えられることと、父の言っていることが違うので困惑したが、どんなときでも批判力をもって、自分なりに考えなくてはいいということを知った。弐堂の精神は少しずつ小さな雪香さんの心に受け継がれていった。
「新聞は1紙だけじゃダメよ」と言った雪香さんの言葉が強く心に残っている。雪香さんは毎朝5紙を読み、そのうちの2紙は英字新聞だった。一つのニュースでもとらえ方が幾つもある。様々な

見方を知った上でよく考えなさい、ということをお願いした。

昭和12年に軽井沢で知り合った相馬恵胤氏と結婚。雪香さんは結婚後も、世界の平和を願った弐堂の教えを伝えるために自らも奔走し行動した。「軍備の再武装ではなく、道義と精神の再武装が世界の平和をもたらす」というMRA運動に力を入れ、日韓女性親善協会にも関わ



1931年ロサンゼルスにて。右から雪香さん、尾崎弐堂、姉の品江さん。

り世界を飛び回った。「難民がいるのに何もしない日本人ではいけない」と『難民を助ける会』を設立。連携して取り組んだ地雷禁止国際キャンペーンはノーベル平和賞を受賞した。

最後にお会いしたのは雪降る軽井沢駅だった。「これから会議で韓国へ行って来ます」と歩いていく雪香さんは90歳を超えていたが元気そうだった。亡くなるまで信念を持って行動した雪香さんの一生は凛として輝いていた。

そうま ゆきか
1912年生まれ。女子学習院卒業。1946年日本リーダーズダイジェスト社入社。1978年日韓女性親善協会設立。1979年難民を助ける会設立。1984年国際MRA日本協会設立。同年勲三等瑞宝章受章。韓国政府より修交勲章崇礼章受章。1999年カナダ政府より「世界平和と人道援助促進功労表彰状」受賞。その他多数受賞有 2008年11月96歳で逝去。

【これまでの掲載】
12・1月深沢紅子、2月荻昌弘、3月岸田今日子、4月水野正夫、6月小山敬三、7月森瑤子、8・9月遠藤周作、10月岸田裕子、11月北杜夫、12月篠沢秀夫

NEXT HIT!

ピザじゃない？ チーズが苦手でも大丈夫

日本でも最近少しずつ人気が出てきたアルザス地方の郷土料理“タルト・フランベ”が、軽井沢にもお目見えした。フランスで修業を重ねた鳩山さんの店「ビストロじゅん」で味わえる。薄く伸ばした生地に、少し酸味のあるフレッシュチーズ“フロマージュブラン”がベースのオリジナルク

リームを塗り、たっぷりのスライスオニオンと自家製ベーコンをのせて焼き上げた一品。クリスピータイプの軽い食感で食べやすく、ランチでもシェアしてお酒のつまみにも合う。「季節に合わせたトッピングも考えています」と鳩山シェフ。



「タルト・フランベ」1520円(税別)。直径20cmのクリスピータイプ。

欧風料理 ビストロじゅん
軽井沢町長倉 2484-19
13:00～15:00 L.O. 18:00～20:30 L.O.
木曜・第1・3水曜定休 TEL.0267-46-6350

NEXT HIT!

あのロイヤルミルクティーが しっとりハンドクリームに

万平ホテルの「ロイヤルミルクティー」と言えば、ジョン・レノンゆかりのレシピとして有名だが、いつの間にかハンドクリームになっていたのには驚く。手につけてみると、肌がすべすべしっとりして、ほんのり甘い香りが残る。まさしくミルクティーの香りだ。香りの好きなホテルのスタッフが入浴剤や石鹸など考えた中で実現したのがこれ。実用的であり、万平ホテルならではのストーリーを感



最高級の京都産シルクエキスから抽出した成分が肌を絹のようにすべすべにしてくれる。

じさせるとあって、お土産にと買い求める人が多く、夏のハイシーズンには1日100個も売れる人気商品なのとか。1個1600円(税別)。

軽井沢 万平ホテル
軽井沢町軽井沢 925
TEL.0267-42-1234

地産/地産地消
3/1からOPENしております

フレンチ
おかわり付

創業1955年
新宿 スカラ座

OPEN 11:00 / 不定休
軽井沢町中軽井沢6-14
TEL.0267-41-0243

至星野 R146
至追分 R18
至旧軽

至追分 R146
至旧軽 R18

www.shinjuku-scalaza.com

「補聴器」の購入をお考えの皆様へ
認定補聴器専門店へご来店ください。

軽井沢店が佐久地域で唯一※の「認定補聴器専門店」に認定されました。(※平成28年3月現在)

認定補聴器専門店とは？

- 認定補聴器技能者が常動している
- 聴力検査室などの設備が整っている
- 耳鼻咽喉科の補聴器相談医と連携している

認定補聴器専門店
公益財団法人テクノエイド協会が店舗の設備、技術者のレベル等を認定した販売店のみ認定マークが掲示されています。

取扱メーカー
SIEMENS Starkey PHONAK

中軽井沢 6-5
駅徒歩3分
営 10-19 時
火曜定休

認定補聴器専門店
ヒアリングステーション
Hearing Station

Since 1980

Vision Station
メガネのコミヤマ

軽井沢 0800-888-3341 ☎ 0267-41-6373 http://www.eyeloveyou.jp

県内最大規模の広さ！品揃え！【JOA公認SS級認定眼鏡士】【認定補聴器技能者】【ノルディックワーク公認指導員】

●体のほぐし●
高濃度酸素オイルコース
全身60分 6,000円～
初回に限り5,000円

●顔のほぐし●
小顔ほぐしコース
90分 8,000円
体のほぐしに追加の場合
45分 4,000円

●ダイエットコース●
貴方に合わせたダイエットメニューで
ご提案。お気軽にご相談ください。

軽井沢町長倉4229 (予約制)
ほぐし処 愉楽
0120-575-081

厚生大臣認可 全国整体療法協同組合 日本整体療法協会 日本整体療法協会 中軽井沢駅より車で5分

ほぐし処 愉楽 検索

Karuizawa style

軽井沢 ヴィネット
Vignette

2017 下巻
800yen 発売中

特集 私が知っているジョン・レノンの秘密のスポット etc.
どんな軽井沢を知っていますか？

在住作家対談
村山由佳さん × 馳星周さん

緊急特集
これだけは知っておきたい **浅間山**

軽井沢に移り住む
パートII 私の場合 **別荘からの定住**

軽井沢新聞社

VIGNETTE DÉLICES

軽井沢ヴィネット特別版
ヴィネットデリス
2017年12月18日発売

2018年版
VOL.11

新連載
軽井沢建物めぐり 平面図イラスト付き
明治四十四年館
明治の郵便局舎がなぜここに？

移築を実現した中心人物に聞く
EPISODE / 郵便局の中に理髪店？
謎！石造りの門はどこから来たの

軽井沢新聞社
0267-46-3001
フジサン・アマゾンでも販売

特集 **カラダにいいもの集めました**
ー軽井沢で元気にキレイにー

軽井沢に住むと健康になる？
標高と長寿の秘密。森の健康効果とは…

木もれ陽の里と風越公園の使い方
二つの施設、何が違うの？プールとジム上手な活用法

食育発信3つの星のレストラン
県が審査・認定した飲食店・宿泊施設。軽井沢にも有り

簡単にキレイになれる料理
愉しく健康的な料理と話題のお店&スポット

■ TRAVEL / 北陸へ 金沢・能登・輪島
■ 老舗を継ぐ / 佐藤肉店
■ 軽井沢のまちづくりを考える
新幹線とともに変わった風景はとり戻せるか